

2019年度和歌山大学教育学部連携事業成果報告会実施要項

和歌山大学教育学部は和歌山県教育委員会との連携協議会、和歌山市教育委員会との包括的な連携協定、和歌山県市町村教育委員会との連携、大阪府泉南地区5市3町教育委員会との包括連携協定を充実させ、学校現場の課題の解決に向けた実践的研究や教育実習・ボランティア派遣・現職研修などで、幅広く連携協力を行っています。この度、下記の通り、大学と学校などとの連携活動について成果報告会を開催します。前半は全体会、後半は分科会に分かれて報告をいただき、深いご議論をいただきたいと思います。この成果報告会を通じて、新たな連携協力の発展につながることを期待しています。皆様お誘い合わせの上、多数ご参加くださいますようお願い申し上げます。

1 日 時 2020年2月15日(土) 13時20分～17時00分
2 会 場 [第一部] 和歌山大学 東2号館(教育学部講義棟)
[第二部] 和歌山大学 東2号館(教育学部講義棟)・東1号館(基礎教育棟)
〒640-8510 和歌山市栄谷930
TEL 073-457-7239 FAX 073-457-7452

3 受入人数 約200名

4 参加対象 和歌山大学教育学部教員、附属学校教員、連携公立学校教員、和歌山県教育委員会、和歌山県内市町村教育委員会、和歌山市教育委員会、大阪府泉南地区5市3町教育委員会、和歌山大学教育学部学生、教育学研究科大学院生、その他教育関係者

5 プログラム

13:00 受付(東2号館〈教育学部講義棟〉L-101教室前)

第一部(東2号館 L-101教室) (司会:和歌山大学教育学部副学部長 島津俊之)

13:20 開会挨拶 和歌山大学教育学部長 本山 貢
挨拶 和歌山県教育長 宮崎 泉
和歌山市教育長 富松 淳
和歌山大学理事・副学長 永井邦彦

13:35 全体会口頭発表

(1) 【テーマ】 子ども・保護者・教職員のメンタルヘルスに関する心理的支援

研究代表者:衣斐哲臣(学内共同研究者 岩谷 潤、今村律子、矢野 勝
佐藤和正、藤田絵理子)

口頭発表者:衣斐哲臣

連携学校:和歌山大学教育学部附属小学校、和歌山大学教育学部附属中学校
和歌山大学教育学部附属特別支援学校

(2) 【テーマ】 協同学習を取り入れた中学校英語科の授業改善

研究代表者:江利川春雄

口頭発表者:江利川春雄

連携学校:和歌山大学教育学部附属中学校、和歌山県立向陽中学校

(3) 【テーマ】 博物館と連携した学校史料を用いた地域教材開発プロジェクト

口頭発表者:海津一朗

研究代表者:海津一朗(学内共同研究者 山神達也、岡崎 裕、吉村旭輝)

連携学校:和歌山大学教育学部附属中学校、和歌山県立桐蔭中学校
和歌山県立熊野高校、紀の川市立池田小学校
和歌山県立和歌山北高校、和歌山県立笠田高校

紀美野町美里中学校、岸和田市立岸城中学校
智辯学園和歌山中学・高等学校、和歌山市立東和中学校

(4) 【テーマ】 iPadを利用した理科教材の研究

口頭発表者：古賀庸憲

研究代表者：古賀庸憲（学内共同研究者 此松昌彦）

連携学校：和歌山大学教育学部附属中学校

14：35 休憩

第二部（東2号館 L-101～L-203教室 東1号館 G-107・8教室他）

14：45 研究テーマ別11分科会（63テーマ）及び 和歌山県・大阪府泉南地区ボランティア活動報告

1	国語教育	5	保健体育教育	9	特別支援教育
2	社会科教育	6	音楽教育	10	小学校教育
3	算数・数学教育	7	美術教育	11	授業づくり・協働学習
4	理科教育	8	家庭科教育	12	和歌山県・大阪府泉南地区 ボランティア活動報告

17：00 終了

6 参加申込み等（研究代表者の先生方へのご連絡）

○参加申込み

・申込先 和歌山大学 教育・地域支援部門 地域教育支援室

FAX：073-457-7452

E-mail：csc-jimu@ml.wakayama-u.ac.jp

・申込期限：2020年2月7日（金）

※いずれも、所属先、役職名、氏名、参加希望分科会をご記入の上、FAXまたは電子メールでお申し込みください。

※当日参加も可能です。但し、参加受付名簿および資料の準備の都合がありますので、できるだけ上記電子メールアドレスにて申込みをお願いします。

○参加費：無料

○お問い合わせ先

〒640-8510 和歌山市栄谷930 和歌山大学 教育・地域支援部門 地域教育支援室

TEL 073-457-7239 FAX 073-457-7452

7 その他

○各実践研究課題の活動概要報告書をまとめた報告書集を当日配付します。

主催：和歌山大学教育学部

共催：和歌山県教育委員会、和歌山市教育委員会

後援：岸和田市教育委員会、貝塚市教育委員会、泉佐野市教育委員会
泉南市教育委員会、阪南市教育委員会、泉南郡熊取町教育委員会
泉南郡田尻町教育委員会、泉南郡岬町教育委員会

～63のテーマによる学校の実践的研究の成果の発表とボランティア活動報告～
 全体発表と分科会一覽表

分科会名	研究課題 番号	研究代表者	研究課題
第1分科会 国語教育(4)	12	大橋 直義	小学校高学年にむけた文学の読解と教育方法の研究 殊に複式教育による「教室内メンター」の介在に関して
	13	大橋 直義	小学校高学年を対象とした「くずし字」指導と文化財教育の融合
	22	菊川 恵三	カルタを用いた百人一首・俳句などの韻文教材の研究開発
	48	丸山 範高	国語科授業改善のためのカリキュラム設計のあり方
第2分科会 社会科教育(7)	6	岩野 清美	実践の交流を通じた、地域教材を活用した授業づくりへの挑戦
	7	岩野 清美	評価の形成的機能を生かし、学びに向かう力を育てる単元構成に関する研究
	8	岩野 清美	中学校社会科授業の改善－思考力の育成を目指して－
	9	岩野 清美	小学校社会科授業づくりにおける教材研究場面での教師の視点に関する探索的研究
	27	島津 俊之	小学校授業と大学授業の協同に基づく「メタ授業」と「メタフィールドワーク」の開発
	39	西倉 実季	主権者教育のカリキュラム・マネジメントに関する研究
第3分科会 算数・数学教育(4)	17	川上 智博	中学校数学授業・教材研究
	18	北山 秀隆	省察性の基礎を育む算数授業づくり
	40	西山 尚志	算数科における探究的な学び
	41	西山 尚志	中学校数学授業研究
第4分科会 理科教育(3)	23	貴志 年秀	子どもが意見をつなぎ、みんなでわかる小学校理科学習の構築 - 教室談話における「発言相互の繋がり」の考察から -
	26	此松 昌彦	理科教科書における実験よりさらなる発展的な実験の工夫
	35	富田 晃彦	見通す力を育む理科学習
第5分科会 保健体育教育(7)	46	彦次 佳	親子スポーツ体験の楽しさと効果に関する実践研究
	49	村瀬 浩二	中学校体育におけるアダプテーションゲームの実践
	50	村瀬 浩二	TDCモデルを用いた体育学習の試み
	52	本山 貢	学校における保健室の役割と課題解決型アプローチ
	53	本山 貢	小規模小学校における学力・体力向上を目的とした生活習慣支援に関する研究
	54	本山 貢	小学校で取り組む体力向上支援に関する研究
第6分科会 音楽教育(5)	10	上野 智子	中学校特別支援学級における音楽療法的視点を取り入れた「自立活動」の展開
	19	菅 道子	特別支援学校における音楽科授業の工夫
	20	菅 道子	小学校音楽科の授業づくり
	59	山名 敬之	チェンバロを用いた小学校における鑑賞教育研究
	60	山名 敬之	チェンバロを用いた附属特別支援学校における鑑賞教育研究
第7分科会 美術教育(2)	34	寺川 剛央	子どもたちが自ら課題を生み出すための図工科授業のデザイン()
	36	永沼 理善	附属特別支援学校高等部における、美術科の協働学習による人間関係形成力へのアプローチ
第8分科会 家庭科教育(5)	5	今村 律子	高等学校における家庭科授業研究
	51	村田 順子	中学校家庭科における授業研究
	61	山本 奈美	附属特別支援学校における「家庭」指導実践の工夫
	62	山本 奈美	新学習指導要領への対応を見据えた小学校家庭科の授業研究
第9分科会 特別支援教育(8)	63	山本 奈美	家庭科と食育の連携
	4	今村 律子	特別支援学級における自立活動の授業づくり - 心身の育ちを支えるものづくり - 表現活動の実際 -
	21	菅 道子	附属特別支援学校小学部「自立活動」における療法的視点を取り入れた音楽活動の試み
	25	此松 昌彦	特別支援学校における地震防災管理の質的改善を目的とした教員研修の工夫
	29	武田 鉄郎	附属三校のクラスターの活用と合理的配慮に基づく支援について
	30	武田 鉄郎	軽度の知的障害や発達障害のある生徒の内面を重視した指導法に関する研究
	44	林 修	性に関する指導支援について
第10分科会 小学校教育(8)	45	林 修	知的障害のある生徒の性に関する指導の工夫 個別指導用教材の開発と指導実践
	58	山崎 由可里	支援学校高等部カリキュラムの検討 - ライフキャリア・ワークキャリアをベースにして -
	1	伊澤 真佐子	道徳科における確かな資質・能力を育むカリキュラム・マネジメントの研究
	2	伊澤 真佐子	自分の思いを豊かに表現するために
	14	尾上 利美	小学校英語教育の充実
	15	尾上 利美	小学校英語教育の2020年度全面実施に向けた取り組み
	28	竹澤 大史	小学校における現職教育研修と地域連携体制づくり - 個別の教育的ニーズに応じたコンサルテーションを通して -
	37	中山 眞弘	小規模校における「学び合い」による授業改善
第11分科会 授業づくり・協同学習(6)	38	中山 眞弘	若手教員の授業力向上に向けて
	43	林 修	小学校教師の授業力の向上に向けた実践的研究 - 教職経験年数の違いが授業の振り返りに及ぼす影響 -
	31	谷口 知美	ダイナミック・アセスメントを活用したグループ学習
	32	谷口 知美	教員の授業力の育成と学校づくりに関するコンサルテーション
	33	谷尻 治	地域の「ひと・もの・こと」を活用した総合的な学習の充実
	42	畑下 圭喜	生活科における探究的な学び
㊦ 全体発表(4)	47	船越 勝	子どもの発達に基づく生活科の教材開発と授業づくり
	55	森下 まちこ	学び方から広がる複式教育
	3	衣斐 哲臣	子ども・保護者・教職員のメンタルヘルスに関する心理的支援
	11	江利川 春雄	協同学習を取り入れた中学校英語科の授業改善
	24	古賀 庸憲	iPadを利用した理科教材の研究
	16	海津 一朗	博物館と連携した学校史料を用いた地域教材開発プロジェクト

2019年度和歌山大学教育学部連携事業成果報告会

参加申込書

学校(所属先等)名
 ※記入必須

申し込み者名
 ※記入必須

TEL:
 ※記入必須

【1】発表者は大学研究代表者はこちらへ1月24日(金)までに、自宅住所・連絡先(TELまたはメール)を記入のうえ、電子メールまたはFAXでお申し込みください。

発表者

学校(所属先)名 職名	氏名	※自宅住所・電話番号(発表者は必ず記入してください)	参加予定 分科会番号	研究課題 番号
	(フリガナ)	〒 TEL: mail:		
	(フリガナ)	〒 TEL: mail:		
	(フリガナ)	〒 TEL: mail:		

※研究課題番号は別紙の分科会一覧よりお選びください。

【2】参加のみの場合は参加のみ欄に記入してください。

自宅住所・電話番号は記入不要です。2月7日(金)までに、電子メールまたはFAXでお申し込みください。

参加のみ

学校(所属先)名 職名	氏名	自宅住所・電話番号	参加予定 分科会番号
	(フリガナ)		
	(フリガナ)		
	(フリガナ)		
	(フリガナ)		

- ・第1分科会「国語教育」・第2分科会「社会科教育」・第3分科会「算数・数学教育」・第4分科会「理科教育」
- ・第5分科会「保健体育教育」・第6分科会「音楽教育」・第7分科会「美術教育」・第8分科会「家庭科教育」
- ・第9分科会「特別支援教育」・第10分科会「小学校教育」・第11分科会「授業づくり・協同学習」
- ・第12分科会「和歌山県・大阪府泉南地区ボランティア活動報告」

〈申込先〉

和歌山大学 教育・地域支援部門 地域教育支援室
 (連携事業成果報告会 担当 田中・山口)
 住所: 〒640-8510 和歌山市栄谷930
 FAX: 073-457-7452
 e-mail: csc-jimu@ml.wakayama-u.ac.jp